

平成24年 第4回 仙北市議会定例会 (招集日：9/4 最終日：9/28)

凡例：賛→賛成、反→反対 議決結果・議員評決（議長除く）

議案番号	会派及び氏名等 件名	議決 月日	議決結果	民 政 会 議				い 翠 会			侍 志 の 会		仁 政 ク ラ ブ		日 本 共 産 党		会 派 に 属 さ ない 議 員				
				伊藤邦彦	阿部則比古	狐崎捷琅	門脇民夫	小林幸悦	藤原助一	田口喜義	荒木田俊一	小田嶋忠	八柳良太郎	青柳宗五郎	佐藤直樹	黒沢龍己	高久昭二	平岡裕子	高橋 豪	熊谷一夫	田口寿宜
議案第 87 号	平成 24 年度仙北市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）	9.28	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	欠	賛	賛	賛	賛	賛
議案第 97 号	平成 23 年度仙北市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	9.28	認 定	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	欠	賛	賛	賛	賛	賛
議案第 98 号	平成 23 年度仙北市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	9.28	認 定	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	欠	賛	賛	賛	賛	賛

議員提出議案第 8 号	意見書の提出について (少人数学級の推進、義務教育費国庫負担率 2 分の 1 復元を求める意見書)	全会一致 原案を可決
議員提出議案第 9 号	意見書の提出について (米海兵隊垂直離着陸輸送機 MV22 オスプレイの低空飛行訓練の中止を求める意見書)	
請願第 2 号	少人数学級の推進、義務教育費国庫負担率 2 分の 1 復元に係る意見書採択についての請願	全会一致採択

田沢湖一般廃棄物最終処分場の調査報告

◎市長が今春早々と被災地からの不燃ガレキの受け入れを表明したが搬入の気配も無い。●(市民生活部)

被災地で発生した不燃ガレキは現地で防波堤の下部に埋設する等、資源として有効利用する動きがあり、岩手県が国と調整中だ。本市には当初提示した陶器の破片等ではなく、可燃物をより分けた際に出る、残渣とでも言うべき可燃不燃物交じりの混在廃棄物の受け入れを打診されている。野田村に視察に行き現物と安全性確認のデータをもってきたが先方の都合が定まらない。いずれ一定の方向性が定まったら市民にも説明する。



被災地からのガレキ、
一体いつになったら来るの？

ぶらカメラ散歩

其の1

このコーナーは市民の皆さんが、普段疑問に思っている市政に係る事柄や要望等を写真でお伝えしながら、ぶらカメラ調査隊が調査して市当局や議会がそれにお答えするコーナーです。

田沢湖の水面異常低下の調査報告

◎異常な日照り続きで水位が低下した玉川ダムの水質が極端に悪化したため、田沢湖への注水も止まる等、殆ど湖水に流入する水が無くなったにも係らず、灌漑用水として生保内発電所から放水し続けたため、湖面が異常低下した。羽後交通興業が運航する観光船も棧橋を使用できなくなり営業を停止した。湖岸の崩落も心配される。

●(市長) 下流の灌漑対策に最大で平均湖面水位から3mまで放水に合意した。苦渋の選択だ。田沢湖のありがたさを再認識した。

(観光課) やむなく仮棧橋の建設費181万6千500円の内、市が72万円、県が72万円、田沢湖観光協会が18万円を補助し、残りを羽後交通興業が負担して仮棧橋を造って運航を再開した。幸い湖岸の崩落は確認されなかった。



田沢湖の水面ここまで下げてほしいょうぶ？

続きは P14 へ